

お役に立ちます JTB旅連事業

JTB旅連事業は、「JTB旅ホ連会員の皆さまの安心をサポート」「JTB旅ホ連の『宿泊増売』をバックアップ」を基本理念に、①会員に役立つサービス事業の推進②旅ホ連活動の強化に向けた支援③JTBグループの一員としての貢献を進めている。中心となる事業にスポットをあてた。

JTB旅ホ連保険 周囲の環境に合わせ進化を

JTB旅連事業は、旅館・ホテルの日常業務で起こりやすい施設事故、生産物事故、受託物事故を総合的に補償する「旅連ホテルワイド保険」と、宿泊者の過失による損害事故を補償する「宿泊者個人賠償責任保険」を基本に旅ホ連会員専用の施設賠償責任保険を展開。過去のさまざまな事故事例から、これらの保険ではカバーされない被害を補償する補完保険9種を導入し、より広いカバー範囲を提供する特約も開発している。

ワイド保険を一部拡充

保険料据え置きで補償充実

今年度の2016保険年度は、基本保険の旅連ホテルワイド保険のタイプ分けが、10タイプから6タイプにかなりやすく整理されたことにより、一部補償額を拡大し、従来の保険料でもり充実した補償を受けられる商品構成とした。補償額の拡充は、生産物事故の人身事故1事あたり補償限度額でタイプロにより3〜12億円を5〜15億円に、物損事故50万円を70〜100万円に増額した。支払保険金額については、昨年度(2015保険年度)の事故件数と支払保険金額をみると、件数は4493件(対前年97.0%)、支払保険金は7億9869万円(対前年138.6%)で、大半を占める。また、最近

に比べ事故件数は減少したが、保険金は増加した。この結果、1件当たりの支払金額も1.4倍以上に増えた。件数では、例年同様、宿泊者個人賠償責任保険が全体の4割を占め最も多く、支払保険金では、例年の2倍以上となった施設管理事故(2億1511万円)が全体の3割近くを占めた。

安心経営をサポート

保険相談室

保険の内容はなかなか理解しにくいもの。そこで、さまざまな相談に無料で応じてくれるのが、保険相談室だ。その役割などを専任に聞いた。

保険金請求から加入の相談まで

賠償責任保険の留意点は、施設側に賠償責任が生じない保険金の請求はできない。お客さまが転んだけがをした場合などは、施設側の責任の有無をいかに判断するかが難しい。例えば、お客さまが雨天風で転倒した場合は、施設側に100%の賠償責任を負う。

JTB旅ホ連特集

近年は自動車の高級化、代車使用などで、旅館ホテルワイド保険は補償しきれない事故も多々、JTB旅連事業は、これらを補完する賠償責任保険の加入を勧めている。

昨年度は食中毒事故で40件(対前年41.4%)、2728万円(対前年88.1%)と件数増減は保険料据え置きで、昨年度700万円となっている。支払限度額は1事故300万円、旅館・ホテルでのトコジラミ(南京虫)の発生により、施設が汚染された場合の駆除費用が支払われ、信用が支拂われ、また、自主的な駆除、消毒の保険金は支払われないこともある。東京海上日動火災保険の指定業者の利用が原則となる。

保険事故種類別件数と支払保険金額 (2015年12月1日～2016年11月30日支払)

事故種類	全 国		JTB	
	件数	割合	金額	割合
施設	289	6.4%	125,545	15.7%
業務遂行	525	11.7%	215,119	26.9%
施設管理	140	3.1%	27,279	3.4%
生産物(食中毒)	2	0.0%	4,851	0.6%
盗難(フロント)	63	1.4%	5,690	0.7%
盗難(フロント以外)	693	15.4%	108,859	13.6%
駐車場事故	241	5.4%	22,130	2.8%
その他の受託物事故	7	0.2%	335	0.0%
宿泊客疾病死亡	1,883	41.9%	82,492	10.3%
宿泊客個人賠償責任	47	1.0%	19,583	2.5%
食中毒	25	0.6%	17,657	2.2%
災害時被災者対応	11	0.2%	95,000	11.9%
食中毒以外	467	10.4%	44,673	5.6%
災害時被災者対応	99	2.2%	6,656	0.8%
災害時被災者対応	1	0.0%	22,824	2.9%
その他	4,493	100.0%	798,691	100.0%

クレジットカード一括加盟店決済サービス 新C→REXを始動 電子マネーにも対応



C→REX端末

2016年10月から順次入れ替えを実施した「C→REX」新端末は、操作性・機能性が向上したが、手数料率は従来の決済サービスと同等。また、端末ロウル紙は無料となっている。

スターカード、JCBのうちの2社、JAL、C/F、ANA、モテル、JTB旅のクレジットカード決済手数料率が2.49%になる。決着手数料率が低くなるため、旅館・ホテル側の経費削減につながる。

スターカード、JCBのうちの2社、JAL、C/F、ANA、モテル、JTB旅のクレジットカード決済手数料率が2.49%になる。決着手数料率が低くなるため、旅館・ホテル側の経費削減につながる。

JTB協定旅館ホテル連盟会員の皆様へ

JTB旅ホ連保険

〈補完保険と特約〉

基本保険

旅館ホテルワイド保険 (旅館賠償責任保険)

宿泊個人賠償責任保険 (旅館宿泊者賠償責任保険)

補完保険

多様なケースに対応できる
補完保険と特約

駐車場保険
(自動車管理者賠償責任保険+駐車場受託自動車保険)

災害時被災者対応保険
(レジャー・サービス施設費用保険)

〈災害時被災者対応保険特約〉
トコジラミ駆除費用特約
(レジャー・サービス施設費用保険・特約)

〈災害時被災者対応保険特約〉
ノロウイルスおよび特定感染症発生時施設消毒費用特約
(レジャー・サービス施設費用保険・特約)

特約付動産総合保険
(動産総合保険)

旅館ホテルマネーガード保険
(マネーフレンド運送保険)

食中毒・特定感染症休業補償保険
(食中毒利益担保特約)

利益補償保険
(企業財産包括保険)

〈利益補償保険特約〉
自然災害時一時金支払特約
(企業財産包括保険・特約)

〈旅館ホテルワイド保険特約〉
旅程変更見舞金特約
(旅館賠償責任 保険・特約)

災害時振替宿泊費用保険
(約定履行費用保険)

ケータリング保険
(施設賠償責任保険+生産物賠償責任保険)

JTB旅ホ連保険取扱代理店 この広告は、旅館・ホテルの様々なトラブルについて補償する「JTB旅ホ連保険」の概要を紹介したものであり、すべての事項を記載しているものではありません。JTB旅ホ連保険は、JTB協定旅館ホテル連盟を保険契約者とし、JTB協定旅館ホテル連盟会員を被保険者とするJTB旅ホ連団体契約・包括契約です。詳細につきましては、「JTB旅ホ連保険のご案内」をご覧ください。保険金のお支払い条件・ご契約手続き、その他ご不明な点がございましたら、取扱代理店または引受保険会社までお問い合わせください。